吹田市川 園町20

TEL (CC)
FAX (OG) GΩΩΩ - ω
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp 8 1 9 0

昼毎 夜 会時

吹田民商経営講座

キラリと光る経営の ヒント 第 2 回

呼営び士 ただきました。 名でした。 取材先の特徴をお話 回で紹介しきれ たきました。参加者は1674先の特徴をお話してい回で紹介しきれなかった囲催しました。今回は第一の任の第2回の経営講座のして第2回の経営講座のして第2回の経営講座のして第2回の経営講座の の宮川晃さんを再び 9 日に中 ルを再びお-小企業経

になり、 から税金を巻き上げれ、今の日本につい を考える必 らその中で中 宮 今の日本の1川さんは第 中 流社会から総 企業 る る政治 て国民 と話さ の経営 勢習

と紹介 業種の歴史的な動向なども交えてお話してい 各事 また、 第一主義は日本の経営には合わないとまとめられまれお客さんは自分の経営を映す鏡としてとらえること、 講座の最後では どの事例を紹介 ことではなく、よりよく生きるは一時的な繁栄しかないこと、貧困社会に向かっていると指摘 ことが大切にし、 2 たときは会員訪問でヒント お客さんは大切な方、 プされ、 元民商事務局員として活動していた経 つい 欧米のビジネス論から日本型経営理念を取りし、儲けは後から付いてくると考えていたこ ては 参加者から記事からは見えない取材先の方の経営には合わないとまとめられました。 していただき、 製造業や建設業、 日本の経営は ていると指摘し、 よく生きるためであると話されま 、お客さん 設業、サービス業、小売店なを得たと話されていました。 お その方と経営の特徴やその 経営を考えることは儲ける 客さん いてくると考えていたこ を育てる観点で接し、 人を大事にしな の喜びを優先する ただきました。 験として、 小売店な · 経営 株主 木

えてい はどう が苦労や失敗 最後に 考えれ ただきました。 今年は補助金にも挑戦する取り組みにしたいと参西尾常務理事から例年の事業計画書作成講座を企 がら学ん など質問 で 経営理念を従業員と共有す が 出 「さ れ 自分の業種での地域密着 川さん んには 寧に答

座のあと

加を呼び、 かけました。今年は補助金にも挑戦

していきたいと思います。じました。いろいろな話を聞くことができ、今後の参考に一緒に働いている仲間との経営理念の共有が難しいと感NT支部 橋詰さん

っせてもらいました。失敗を恐れず、行動あるのみ、挑戦こには大変な苦労や多くの失敗もしてこられただろうと聞様々な業種の方の事例を多く聞かせていただいたが、そ**吹南支部 塚本さん**

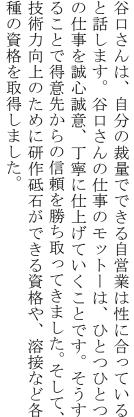
千里山支部 会員さん仕事紹介 谷口商会代表

谷口 **7**3 06 力さん(水道工事業) -7897 - 8887

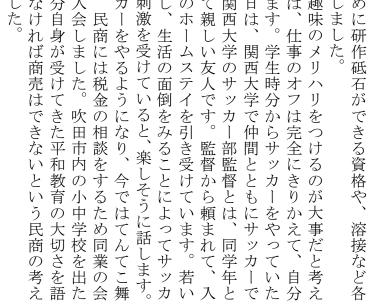
リをつけるのが大事

人生、仕事と趣味の

谷口さんは、自分の裁量ででられるのが性格にあわないうになりました。型にはめ代わって現場を仕切れるよ 継ぎ 40 代 わ っ 10 働き、 出しまし 取り んで、お父さんの後を引きそれから 18 年間修業を積 営むお父さんのもと 生活を経て、 しました。 大学を卒業した谷 10年目で、どれれてきまし 必死になって仕事に わき目もふらず 水道工 独立 した。 お父さんに を果 時です で働き 事業を 口さん そ 7 \mathcal{O}



学前の新入学生のホーいうこともあって親ー 一への心地よい型子と一緒に暮らる 息子 員さん ります \mathcal{O} ので、毎週日曜日は、関西の趣味に没頭します。学生ている谷口さんは、仕事の人生、仕事と趣味のメリ \mathcal{O} (感を示 さん しさで もサ しま で入会しました。 関西大学の場合は、関西に 力 刺激を受けていると、楽しそうに話します。 民商には税金 生活の をやるようになり 学生時分 -ムステイ 友人です \mathcal{O} 売は サ 大学 ッ 倒をみることによってサッカイを引き受けています。若いです。監督から頼まれて、入 きた平 吹田市内 できな の相談をするため 力 で仲 からサッカ 部監督とは、 間とともにサ きり 今ではてんてこ舞 小中学校を出た をや 大切さを語 同業の会 商 同学年と ツ 0 力 でた



伝言板

申告のための学習会

9 月 26 日 (月) 昼2時と夜7 時 民商会館

国保・ 減免相談会

月 27 日 27日(火)昼1時30住民税・国税の分納 分 市役所口 ピ 集合

お買 物は 地元 の市場商店街で 商工業者の繁栄は市民とともに